

# あさカジャ Vol.9

アンニヨンハセヨ！

韓国水原市（スウォン）滞在中の湯浅です。

皆さんは韓国へ行ったことはありますか？

訪れたことのある方は、どの都市へ行きましたか？

私は派遣で韓国に訪れる前、ソウル以外の地域に訪れたことがありませんでしたが、今回の派遣期間で様々な地域へ行くことができました。

そこで今回は、私が訪れた地域について一部紹介していきたいと思います！

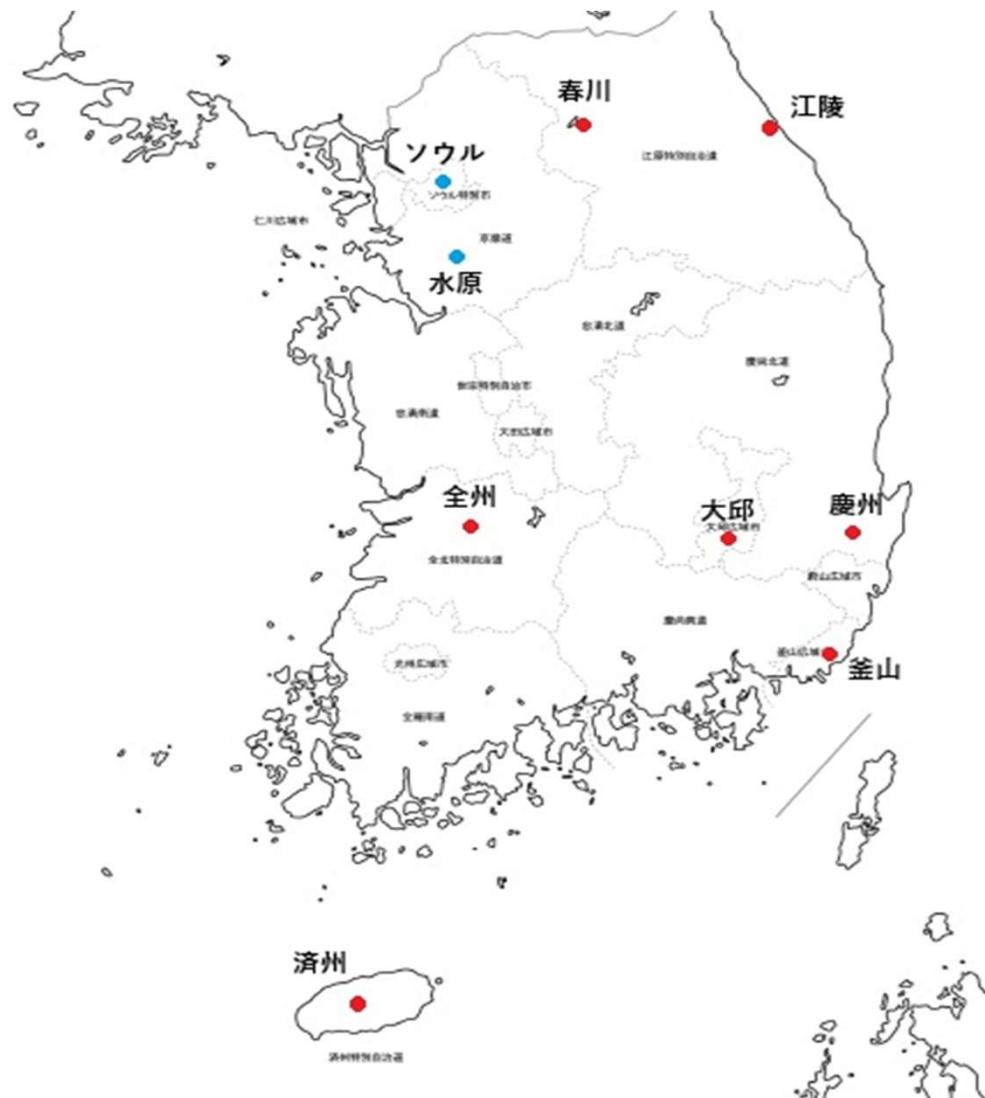
紹介の前に、韓国的地方行政区画について説明します。

韓国的地方行政区画とは、日本の都道府県や市区町村にあたり、1つの特別市、6つの広域市、1つの特別自治市、6つの道、3つの特別自治道の17つに分かれています。特別市や広域市はさらに区や郡に分かれ、道は市や郡に分かれます。ソウルは韓国の首都であり、韓国唯一の特別市で、北海道の姉妹都市にもなっています。

そして、水原市が置かれている京畿道は、韓国で最も人口が多い道で、京畿道庁は水原市に置かれています。



# ASAHIKAWA CITY

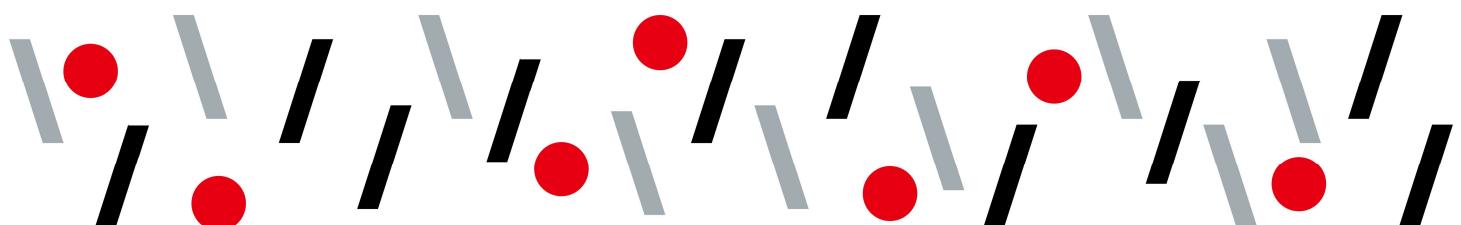


韓国地図と実際に訪れた地域 (●)

## ▶ 春川 (チュンチョン)

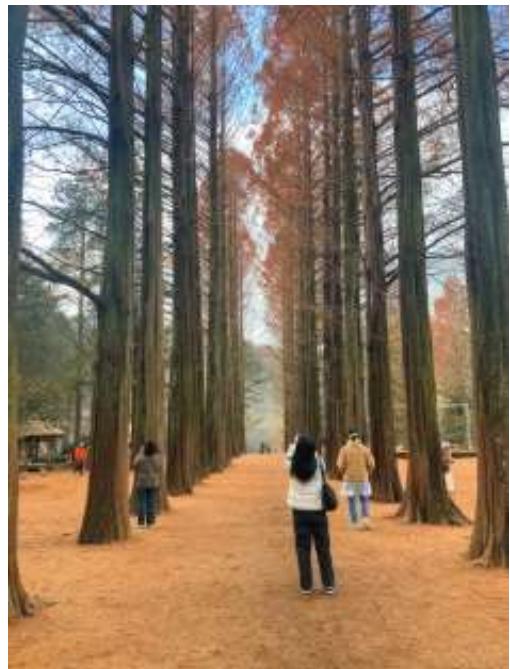
春川は、韓国北東部にある江原道（カンウォンド）の道庁所在地です。

ソウルから電車で1時間半ほどと比較的近く、韓国最大の人口湖・昭陽湖（ソヤンホ）や並木道が美しい・南怡島（ナミソム）を中心に、観光業やレジャースポーツが発展しており、ケーブルカーに乗ったりカヌーを体験することができます。美しい自然景観のため、



## ASAHIKAWA CITY

ドラマやCMのロケ地にも利用されることが多く、中でも『冬のソナタ』や『天国の階段』のロケ地となったことで有名です。そして、春川はタッカルビ発祥の地として知られており、市内には名店が並んでいます。

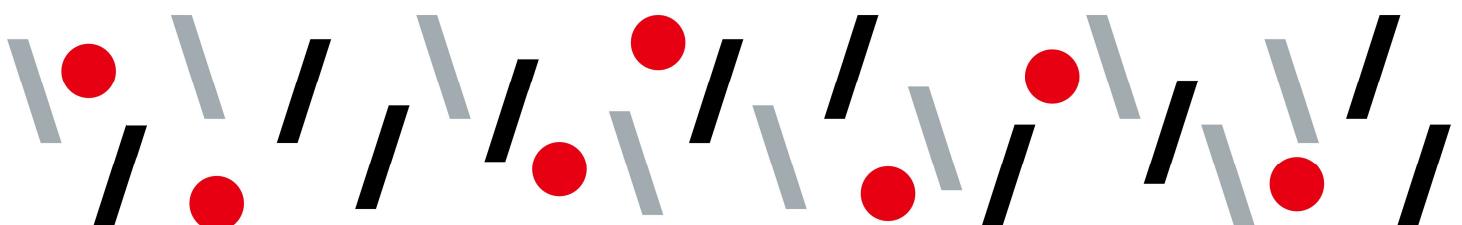


春川タッカルビ（左）と『冬のソナタ』のロケ地になったナミソムの並木道（右）

### ▶ 全州（チョンジュ）

全州は、韓国南西部に位置する全羅北道（チョルラブクド）の道庁所在地で、李氏朝鮮発祥の地として1200年以上の歴史を持つ都市です。

全州の最大の魅力は、韓国の伝統家屋が約700棟集まる全州韓屋村で、少し高台から見下ろすと韓屋の屋根が美しい景観を作り出しています。宿泊施設となっている韓屋も多く、私も実際に泊まっ



てみましたが、木造のぬくもりを感じられる韓屋は、ホテルとは違う特別な気分を味わうことができました。

全州は、具材の多さと盛り付けの美しさが特徴的な全州ビビンバが有名です。

また、有名な観光地は徒歩圏内に集まっており、歩いて街の雰囲気を味わいながら、韓屋村・伝統市場・寺院などを楽しむことができるのも全州の魅力です！



高台から見た韓屋が並ぶ景色（左）と全州ビビンバ（右）

### ▶ 済州（チェジュ）

済州は韓国最南端に位置する火山島です。外国人観光客も多い観光地ですが、ほとんどの地域が陸続きの韓国の中で、済州は飛行機に乗って行く島であることから、韓国人も国内旅行先として特別に思っているような印象を受けます。

韓国最高峰の漢拏山（ハルラサン）は、ユネスコ世界自然遺産に登



## ASAHIKAWA CITY

録され、国立公園にもなっています。頂上まで登る登山者もいますが、中腹までの散策コースや初心者向けのトレッキングコースも整備されており、誰でも美しい自然や四季折々の植物、頂上からの眺望の一部を楽しむことができます。自然保護にも力を入れており、登山道以外への立ち入りは厳しく制限されています。

済州は、温暖な気候を生かしたみかんの産地としても知られ、韓国で流通しているみかんの大半が済州産です。

そして、韓国のリゾート地でもある済州は、夏の印象が強いですが、冬にはカメリアが見頃を迎え、季節ごとの違った楽しみ方ができます。

私自身は冬に訪れるることはできませんでしたが、韓国語の先生から、冬に咲く済州のカメリアを見せていただき感動したので、次はぜひ冬に訪れてみたいと思いました！



先生からいただいたカメリアの写真（左）とハルラサン中腹から眺めた景色（右）



▶ 慶州（キョンジュ）

慶州は、韓国南東部の慶尚北道にある歴史都市で、古代朝鮮半島三国時代の一国・新羅の都として知られています。その当時に創建された仏国寺（プルグクサ）や石窟庵（ソックラム）、東宮と月池（トングングアウォルチ、旧名：雁鴨池）など、古墳や寺院、宮殿、石塔といった史跡が市内の至る所にあり、「屋根のない博物館」と呼ばれています。これらの史跡の多くは世界文化遺産にも登録され、韓国国内で最も多くの登録数を誇ります。

昼間の莊厳な雰囲気に加え、夜にはライトアップされる遺跡も多く、昼と夜で全く違った顔を楽しむことができます。訪問客は多いものの、遺跡周辺は広々としており、落ち着いて散策できる点も魅力に感じました！



仏国寺（左）とライトアップされた東宮と月池（右）



# ASAHIKAWA CITY

さて、今回は実際に私が訪れた4都市について紹介いたしました。韓国には、ソウルや水原市以外にも魅力のある地域が数多くあり、都市ごとに異なる雰囲気や魅力を感じることができます。ソウルから少し足を伸ばすだけで、より多様で深い韓国の魅力に出会えると思います。

今回の『あさカジャ』をご覧になって、他の都市にも関心を持っていただければ幸いです。次の韓国旅行の候補にしてみてください！

私の『あさカジャ』も残りわずかですが、その中で水原市の魅力についても紹介する予定ですので、お楽しみに！

では皆さん、トマンナヨ✨

